



第4編

第8次上市町総合計画 基本計画 【個別施策】

1 つながる上市

幸せでわくわくのミライへ“つながる”子育て・教育

つながる 1 子育て支援

1-1 子育て支援の充実



現状と課題

- 将来、乳幼児・児童数は減少傾向となることを見込まれている一方で、教育・保育サービスや子育てに関する各種事業のニーズの高まりや多様化が見られます。今後は、乳幼児・児童数やニーズの動向を注視しながら、多様なニーズに応じた子育て支援を行うことができるよう、サービス提供体制の充実や関係団体・機関の分野を超えた連携、サービスの質の向上等を図ることが大切です。




ミライの上市

豊かな自然に抱かれて、出産から子育てまでの一連の流れを切れ目なく支えることができます。

数値目標

指標	基準値	目標値
病児・病後児保育事業の実施施設数	3 か所	3 か所
乳幼児と中高生のふれあい体験学習受け入れ可能施設数	10 か所	10 か所
放課後子ども教室利用延べ人数【総合戦略】	14,653 人	14,700 人
放課後児童クラブ設置数【総合戦略】	5 か所	6 か所

施策の内容

<p>1-1-1 保育サービスの充実</p>  <p>つながる上市 ア</p> <p>©2012 W.C.F.P</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町内の各保育所（園）及び認定こども園において、多様な保育ニーズへの対応を図りながら、幼児教育・保育を実施します。 ○ 保育所（園）及び認定こども園に必要な修繕を随時行い、民間の施設については必要に応じ助成し快適な環境を提供します。 ○ 職員の資質向上、人員の適正配置、地域からの運営支援等により運営体制の充実を図ります。 ○ 町内の各保育所（園）及び認定こども園が、協力して保育研究や職員のキャリアアップ等を進め、保育の資質向上を図ります。
<p>1-1-2 地域子ども・子育て支援事業の充実</p>  <p>つながる上市 イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町内3か所で実施している地域子育て支援拠点事業について、サービスの提供の必要性に応じて、事業者からの参入希望等を調査し、事業展開を検討します。 ○ 利用者支援事業について、庁内に窓口を設置し情報収集と提供、関係機関との連絡調整を実施し、子育て世帯の支援を行います。
<p>1-1-3 次代の親の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 子育てに関する各教室において、親同士、親子の交流を促進するほか、妊娠・出産・子育てに関する悩み等への相談支援を行います。 ★ 町内の各保育所（園）及び認定こども園において、乳幼児と中高生とのふれあい体験学習を実施します。
<p>1-1-4 子どもの居場所づくりの充実</p>  <p>つながる上市 イ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者の就労により、授業が終わっても帰宅時に家が留守である小学校の子どもたちに対し、小学校の余裕教室、児童館等を利用して、適切な遊び及び生活の場を与える、放課後児童クラブを実施します。 ○ 児童館に必要な修繕を随時行い、快適な環境を提供します。 ○ 各社会教育団体と連携し、非行防止等青少年の健全育成に関わる地域組織の育成・支援を実施します。 ○ 地区の公民館等において、地域住民と連携し、学習活動やスポーツ、文化活動を行いながら、放課後の子どもたちが自由に楽しく安全に過ごせる環境を提供する、放課後子ども教室を実施します。

主な取組

- 公立保育所運営事業
- 民間保育所・認定こども園運営支援事業
- 保育士等キャリアアップ研修事業
- 保育所等連携事業
- 放課後児童健全育成事業
- 地域子育て支援拠点事業
- 放課後子ども教室推進事業
- 児童クラブ育成支援事業
- 青少年健全育成事業



©2012 W.C.F.P : 総合戦略（おおかみこどもプロジェクト）との関連する施策
 施策の内容：★…新規施策または前期計画から新たな方向性を取り入れた施策
 ○…引き続き適時改善を図りながら推進する施策

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 子育て支援策についての知識を得て、活用できる制度を利用します。
- 子育てで困っている人を見かけたら、地域子育て支援センターを紹介し、利用を勧めます。

【地域・団体・事業者等】

- 子育て世代に対し、各種サービス・制度に関する情報を提供します。
- 放課後、地域の中にいる子どもの見守りを行います。

関連する計画・条例等

- 上市町子ども・子育て支援事業計画



住民団体によるイベント（雪のゆうえんち）



絵馬づくり（こどもの城）

1-2 すべての子育て世帯を地域で支える環境の整備



現状と課題

- 本町では、人口減少や核家族化の進行、女性の社会進出等により、子育てに関わる人や大人と子どもがふれあう機会の減少、子育て家庭の負担の増加が大きな問題となっています。本町で培われてきた地域のマンパワーや地域住民同士のつながりを活用しながら、地域ぐるみの子育てを推進し、より多くの町民が子育てに関わることで、子育て家庭の負担軽減を図るとともに、子どもの健全な成長へつなげることが大切です。
- 近年、児童虐待への対策や障害のある子どもに対する支援等、支援を必要とする子ども・家庭に対する迅速かつ適切な支援が求められています。本町においても、子育てに関する悩みを相談する機会をもっていない人や、貧困状態で経済的な支援を求める家庭に対し、適切な支援が行き届くようにする必要があります。

ミライの
上市

子育てに不安や孤独を感じることなく、地域ぐるみで安心して子育てができています。

数値目標

指標	基準値	目標値
子育て支援に関するパンフレットの配布回数	126回	168回
2か月児訪問実施率（乳児家庭全戸訪問事業）	91%	100%
養育支援等に携わる職員数	11人	15人

施策の内容

1-2-1 子育てに関する情報提供・相談体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 妊娠届出時に出産・子育て便利帳や子育てに関するパンフレット等を配布するほか、町ホームページ等のメディアを通して、各子育て支援施設で開催される講座等の情報を発信します。 ○ 福祉課窓口、児童福祉施設、こどもの城、保健師等での相談支援を充実させるとともに、必要に応じて医療機関等と連携しながら支援を行います。
1-2-2 家庭や地域における子育て環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童クラブ、子育てサークル、ボランティア団体等が、自主的に実施する地域の子育て支援活動の運営等について、行事等へ気軽に参加できるよう内容の見直しや環境づくりに努めながら支援します。

個別施策

1

- 地域で子育てする親を見守り、支援するため、身近な相談役として母子保健推進員の委嘱を行うとともに、活動の周知を図ります。
- 子育て経験者や高齢者、元保育士・教員、学生等、幅広い地域の人材へ、富山県主催の「子育てシニアサポーター研修会」「子育てサポーター研修会」「放課後児童クラブ時間延長支援職員マッチング推進研修会」等への参加を周知し、子育て支援の人材の確保を図ります。
- 世代間で助け合いながら子育てすることで、子育てへの不安の緩和や負担の軽減につながるよう、三世代同居での子育ての環境づくりを支援します。

1-2-3

母子保健の充実



つながる上市ア

©2012 W.C.F.P

- 産前産後の母子の健康及び子どもの健康と健全な発育を守るため、妊婦に対して母子の一貫した記録となる母子健康手帳を交付します。
- ★ 妊婦や乳幼児の親子に対し、健康診査、パパママ教室、家庭への訪問等を実施し、子育てへの不安解消を図ります。また、2か月児訪問の全戸を対象に育児用品などが入ったギフトボックス（Kamiichi Baby Gift）を届けます。
- 富山県が開設している不妊専門相談センターや富山県中部厚生センター等と連携して、不妊症不育症で悩んでいる方に対する情報提供や相談体制を充実させるほか、治療費の助成を行います。
- 所得要件を満たす中学3年生までの子どもの医療費の自己負担分を助成し、子育て世帯の負担軽減に努めます。
- 富山地区広域圏各市町村と連携し、休日・夜間救急センターや小児救急電話相談等について周知します。
- 低体重児の出生の増加等を踏まえ、母子の健康の確保を図るため、自らの食習慣に興味を持てるよう、食を通じた健康づくりに関する情報提供を推進します。また、小・中学校及び保育所（園）等の食育計画に併せ、発達段階に応じた食育教室の開催を検討します。

1-2-4

仕事と子育ての両立支援

- ★ ワーク・ライフ・バランスの考え方について、広報等を通じて、事業所や労働者、地域住民等に対する意識啓発及び周知に努めます。
- パパママ教室での講話や実習を通して出産や育児について学んだり、父親同士が情報交換できるように支援し、父親の育児や家事の参加促進を図ります。
- 育児休業制度や介護休業制度の普及や制度を利用しやすい職場の雰囲気づくりなど、事業所等における子育てしやすい労働環境づくりの普及啓発を図ります。
- ★ 富山県や事業者、ハローワーク、関係機関等と連携を図り、情報提供やサポート体制の構築、スキルアップに関する支援を行うなど、出産や子育てのため退職した女性の再就職に向けた支援を行います。



1-2-5

すべての子どもが健やかに
成長できる環境の整備



つながる上市 ア

©2012 W.C.F.P

- ★ 子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、子育て経験者等による育児・家事の援助、または保健師等による具体的な養育に関する指導助言等を訪問により実施し、個々の家庭の抱える養育上の問題の解決や軽減を図ります。
- 児童虐待の早期発見・早期対応のため、子育て支援ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）で各関係機関と情報を共有しながら対応していくほか、DV案件については富山県中部厚生センターと連携しながら対応します。
- 犯罪、いじめ、児童虐待等により被害を受けた子どもの精神的ダメージの軽減や立ち直りを支援するため、各学校のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携し、子どもに対するカウンセリングや保護者に対する相談対応等を行います。
- ひとり親家庭に対し、経済的支援を行うとともに、保健師や民生児童委員、町社会福祉協議会等と連携した相談支援の充実を図ります。
- ★ 経済的に困難を抱える子育て家庭に対する実態把握と対策の検討を行うほか、幼児教育・保育、学校教育、生活環境、就労の面での子どもの貧困対策を充実させます。
- 関係機関が連携し、障害の早期発見・早期対応に努め、乳幼児期から就学、進学、就労等への継続的な支援体制の確立を図るほか、支援を要する子ども（障害児）の保育所（園）等への受入の確保を図るため、必要な保育士等の配置について財政支援（補助）を行います。

主な取組

- 妊娠・出産期保健事業
- 学齢期保健事業
- 子育て世帯への経済的支援事業
- 三世代同居推進給付金事業
- 乳児おむつ等購入助成事業
- 子ども家庭総合支援拠点整備事業
- 乳幼児期保健事業
- 幼児言語治療教室運営事業
- ひとり親家庭等医療費助成事業
- Kamiichi Baby Gift 事業
- 切れ目のない母子保健対策事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 基本的な生活習慣やコミュニケーション能力を家庭でしっかりと育みます。
- 地域などの行事には、子どもと積極的に参加します。

【地域・団体・事業者等】

- 地域ぐるみで、若者や子ども、妊婦を見守り、悩みに寄り添い合います。
- 地域の行事や団体活動を通じて、地域のつながりで子どもを育てます。
- 職場では子育て世代や若者を見守り、子育てしながら働きやすい職場づくりを進めます。
- 虐待が疑われる子どもを見かけたら、役場等に連絡します。

関連する計画・条例等

- 上市町子ども・子育て支援事業計画



子育て支援教室（カミール）



Kamiichi Baby Gift（2か月児訪問時に配布する育児用品）

つながる2 教育・文化

2-1 学校教育の充実



現状と課題

- 少子化や経済のグローバル化、情報化等により社会が大きく変化する中、教育を取り巻く環境も大きく変化しています。そのため、子どもたちが新しい時代を切り拓く力を培えるよう、「生きる力」の基礎を養う教育が求められます。本町では、児童・生徒一人ひとりの個性を尊重し、基礎基本を定着させる教育を目指し、特別支援教育や不登校・いじめへの取組を中心に、幼保・小・中や関係機関との連携促進に努めました。そのほか、学校施設の耐震化等教育環境の充実も行いました。地域の学校運営への関心も高く、今後とも「地域とともにある学校」という観点を第一義に魅力あふれる学校づくりを引き続き進めていくことが大切です。
- 家庭において基本的な生活習慣や社会的なマナーなどについて、家族での話し合い、ふれあいの機会を作ることがますます必要となっており、様々な家庭環境を踏まえた支援が必要です。

ミライの
 上市

小・中学校において、時代の変化に対応し、たくましく生きていくための人間力・社会性を培う教育が充実しています。

数値目標

指標	基準値	目標値
家庭での学習習慣【総合戦略】	小学生 66% 中学生 30%	小学生 70% 中学生 40%
中学生の自己有用感【総合戦略】	62%	70%
中学生の学習への関心度【総合戦略】	67%	75%






プログラミング教室

個別施策

1

施策の内容

<p>2-1-1 教育内容の充実</p>  <p>つながる上市 ウ</p> <p>©2012 W.C.F.P</p>	<p>○ 個々の発達の度合いに応じた学びを進め、基礎的な学力の定着を図ることにより、自ら考え学ぶ力を培い、しなやかで伸びしろのある子どもたちを育む教育、上市町が持つ豊かな自然や歴史・文化を学び体験することにより、郷土への誇りと愛着を育て、もって自己の確立を促し、国際社会の中で自らを表現し、コミュニケーションがとれる子どもたちを育む教育に取り組んでいきます。</p>
<p>2-1-2 教育環境の充実</p>  <p>つながる上市 ウ</p>	<p>○ 個別施設計画を基に、学校施設の改修等を行います。</p> <p>○ 児童・生徒数の推移も含め、将来的な学校施設の在り方について、地域とともに検討を進めていきます。</p> <p>★ 学校が本来担うべき業務を整理し、I C T環境の整備や校務支援システム・授業支援システムの導入、業務委託の検討に加え、中学校部活動の見直しにより、教職員の負担を軽減することにより、本来の授業構築や児童生徒の支援に時間を充てることで、子どもたちの教育環境の充実を図ります。</p> <p>★ 関係機関が連携し、乳幼児期からの切れ目ない発達支援に努めるとともに、いじめや不登校等の子どもたちに対し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、適応指導教室、教育センターなどが一体になって支援を行っていきます。また必要に応じてI C Tを活用した対応にも努めます。</p>
<p>2-1-3 地域と共に取り組む学校づくり</p>  <p>ささえあう上市 エ</p>	<p>○ 地域の見守りにより、子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路の定期点検を進めます。</p> <p>○ 地域の学校を維持するため、小規模特認校制度による児童数の確保に努めます。</p> <p>★ 上市高校との協働により、高校教育の振興を図ります。</p>

主な取組

- 学校施設改修事業（グラウンド、プール改修）
- 外国語教育推進事業（全小・中学校に外国語指導助手を配置）
- 情報教育推進事業（G I G Aスクール構想の推進、小規模特認校での遠隔授業の実施）
- 学校給食事業（自校式給食の維持、地元食材の活用）
- 切れ目ない支援体制整備事業（インクルーシブ教育の推進、発達・不登校等支援の充実）
- 特色ある教育推進事業（ふるさと学習の推進、学校図書館司書の配置充実、教育課程特例校指定への協議）
- 上市高校との協働事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 子どもたちは、自ら興味・関心を持ち、失敗を恐れずにチャレンジし、上市町のことをはじめ、様々なことを学びます。
- 子どもたちは、家庭学習や運動の習慣を身につけるとともに、多様な人とのコミュニケーションを大切にし、人を思いやる気持ちを学びます。
- 保護者は、家庭での子どもたちとの時間を大切にし、子どもたちの個性を尊重して、温かく成長を見守ります。

【地域・団体・事業者等】

- 教職員は、教科指導力・学級経営力を高めるとともに、いつでも子どもの思いや気持ちに寄り添えるように、子どもとしっかり向き合い、子どもの理解に努めます。
- 学校と連携して、地域の文化・伝統を伝えるなど、ふるさと学習の充実に努めます。
- 地域の子どもは地域で育てる気持ちで、児童・生徒の教育活動に協力します。
- 虐待やいじめなど様々な不安の解消のため、関係機関との情報共有に努めます。



小学校での授業



上市高校生による「上高パン」渡し



現状と課題

- 生涯学習は、人々に学ぶ喜びや感動を与え、達成感・生きがいをもたらすものです。「ふるさと町民学園」は、受講者が楽しく集い、共に学ぶことを大切にしながら30年以上事業を実施しています。また、地区公民館では公民館講座、各種事業を通じて受講者、参加者の教養を高める取組を行っています。
- 図書館では、学校図書館司書との情報共有、絵本の貸し出し、地区公民館の要望に応じ、公民館へ蔵書を配置し、地区公民館では、施設や設備の整備を実施しています。これからも、だれもが学べる環境を整備するとともに、取組内容の質の向上に努める必要があります。

ミライの 上市

生涯学習を通じて得た知識や能力が、地域づくりや地域のつながりの強化に活かされています。

数値目標

指標	基準値	目標値
公民館講座受講者数	33,976 人	170,000 人 (R3~R7)
小・中学校図書館の1人当たり貸出図書数	16 冊	20 冊
町立上市図書館・絵本室の年間図書貸出冊数	84,606 冊	425,000 冊以上 (R3~R7)

施策の内容

2-2-1

生涯学習活動の推進



つながる上市 エ

©2012 W.C.F.P

- ふるさと町民学園、公民館講座において、受講者の増加に向けた講座内容の充実を図ります。
- 図書館と学校との連携を図り、児童・生徒の読書環境の充実に努めます。

2-2-2

生涯学習環境の充実

- 地区公民館の施設や設備の整備を実施し、快適な学習環境の確保に努めます。
- 地区公民館との連携により、地域での読書環境の向上に努めます。

- 図書館において、特集コーナーの充実や、小学校を訪問しての読み聞かせ等の実施により、幅広い世代に対して読書意欲を高めてもらうための活動の充実を図ります。
- 図書館を安全に利用する環境確保のため、図書館情報システムのセキュリティを強化していきます。
- ★ 絵本室において、未就学児を対象とした読み聞かせ等の事業を実施するほか、絵本のシステム化による利用者の利便性向上をきっかけとして、図書館、絵本室の相互利用による利用者の拡大に努めます。

主な取組

- ふるさと町民学園運営事業
- 公民館活動推進事業
- 公民館施設・設備整備事業
- 図書館運営事業
- 子ども読書活動推進事業
- 魅力ある図書館発信事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 学習意欲を持ち自ら学びを深めていきます。
- 図書館、地区公民館等を通じて幼い頃から本と親しむ習慣を身につけます。

【地域・団体・事業者等】

- 地域で学び・体験する学習の場や、学んだ人が活躍できる場を企画し実行します。



てがたアートうちわづくり（公民館講座）



絵本室“ゆめぼっけ”



現状と課題

- スポーツイベントの開催や上市町体育協会、上市町スポーツ少年団、上市町総合スポーツクラブ“さんさん”（以下「さんさん」）、上市町スポーツ推進委員協議会の活動を通して、競技力向上や成人の週1回以上のスポーツ実施率が69.6%を占めるなど、町民のスポーツ活動は充実しています。
- 一方、スポーツをするための条件として時間や場所・施設の確保が多く挙げられることから、ウォーキングや踏み台昇降など日常生活において気軽に取り組めることもスポーツであるという認識を広め、スポーツをやる気にさせる取組が求められています。
- スポーツ少年団・成年スポーツ団体では、チーム数や団員数の減少、高齢化が進んでいます。また、中学校の運動部活動では、生徒数の減少や教員の働き方改革などから、将来運動部活動の存続が難しくなることが予想されています。上市町体育協会、上市町スポーツ少年団、上市町スポーツ推進委員協議会の相互の連携を促進し、各種スポーツ競技の競技力向上と指導者の資質向上、新たな人材を発掘することで様々な年代における持続可能なスポーツ環境を整える必要があります。
- 生涯にわたり心身共に健康で心豊かな生活をおくるため、町民の誰もが各々の年代や関心などにより、それぞれの楽しみ方に応じて日常的にスポーツに関わる機会の充実を図ることが求められています。“さんさん”では、世代やニーズに応じた教室やイベントを開催していますが、内容の充実や会員の増加、指導者の確保が課題になっています。自立的な運営を促進するために、行政や前述のスポーツ関係団体が担う役割を明確化する必要があります。
- 近年世界規模で競技人口が増えているeスポーツについて、令和2年には町内でも大会が初めて開かれ、地域や世代間のつながりを深めることができました。今後は更なる普及に向けた取組が必要です。

ミライの 上市

いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しむことができ、心身ともに健康で充実した生活を営むことができます。

数値目標

指標	基準値	目標値
成人の週1回以上スポーツ実施率	69.6%	70%
eスポーツ講座体験者数（公共施設等）	-	500人 (R3～R7)

施策の内容

<p>2-3-1 スポーツ活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 日常生活の中で自然にスポーツに親しむ「スポーツ・イン・ライフ」(生活の中にスポーツを)という姿を啓発します。 ○ 各種スポーツイベントの開催を通じて、町民に広くスポーツを「する・みる・ささえる」機会を提供します。 ○ 体育協会、スポーツ少年団、各種スポーツ団体への支援や団体間の連携を通して、競技力向上や指導者の資質向上、新たな人材の発掘を図ります。また、中学校部活動を含めた一貫したスポーツ活動の推進と支援に努めます。 ○ “さんさん”の自立的な運営を促進する環境を整備します。 ★ 早乙女湖でのカヌー体験や親子キャンプなど、豊かな自然環境を活かしたスポーツの機会を提供します。 ○ 子どもが体を動かす喜びを体験することで、運動・スポーツの習慣化を図ります。
<p>2-3-2 スポーツ環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会体育施設の長寿命化や多機能化、学校開放施設の環境に即した設備や備品整備を通して町民がスポーツ活動を行いやすい環境づくりを行います。
<p>2-3-3 eスポーツの普及</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ eスポーツを、新たなつながりや体験の創出、新しい文化や社会の創造、地域活性化への貢献に向けた取組の一つとしてとらえ、関係団体や事業者等と連携しながら、活動団体の支援や体験会の実施、大会の誘致等を行います。

主な取組

- 生涯スポーツ推進事業
- スポーツ団体活動支援事業
- 野外活動普及事業
- 子ども体力・競技力向上支援事業
- 大規模大会開催支援事業
- 社会体育施設整備事業
- 学校開放施設整備事業
- eスポーツ振興事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- それぞれの興味、関心、ライフステージ等に応じて、日常的にスポーツに取り組みます。
- 地域や町が開催するスポーツイベントに積極的に参加します。

【地域・団体・事業者等】

- 地域やスポーツ団体によるスポーツ大会を開催し、世代間・地域間の交流を行います。
- 上市町総合スポーツクラブは、自主運営を促進し、それぞれの年齢や体力、興味・関心・適性等に応じてスポーツを楽しむ機会を提供します。



現状と課題

- 本町には、大岩山日石寺・眼目山立山寺・史跡上市黒川遺跡群をはじめとする貴重な文化財が数多く残されています。また、地域に根ざした個性的な文化（伝統文化・薬業・山岳信仰・獅子舞等）も有しており、こうした文化の保存・継承に町全体で努めています。今後も、将来の礎となる文化遺産の保存継承を推進することが大切です。
- 本町の自然と文化を愛する心を培うことを目的にふるさと教育を推進しており、町の地域資源や偉大な功績のあった人物を取り上げ、学校、地域、各種団体との連携のもと、教育内容を充実させることが大切です。
- 北アルプス文化センターを拠点として、町民が優れた芸術文化にふれる機会や自主的な文化活動の発表の場の提供に努めています。これからも、意欲的な創作の場である芸術・文化活動を支援する必要があります。


ミライの 上市

文化財や先人の功績が次世代に継承され、町民がまちに誇りを持ち、また、町民自らが芸術文化活動に参加し、町の魅力を発信しています。

数値目標

指標	基準値	目標値
小・中学生の地域への関心度 ⁶	40%	45%

施策の内容

2-4-1 文化財の保護と活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 史跡上市黒川遺跡群の保存について、継続的に保存のための整備を行います。 ○ 文化財や伝統文化の保存・継承に対して、活動の支援を行います。
2-4-2 ふるさと学習の充実  つながる上市 エ ©2012 W.C.F.P	<ul style="list-style-type: none"> ★ 学校や生涯学習の場等で実施されるふるさと学習について、学習教材の作成を支援し、内容の見直しを行います。

⁶ 全国学習状況調査設問での関連項目についての「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合。

2-4-3
文化・芸術活動の推進

- 北アルプス文化センターでの自主文化事業の実施や、美術展、文化祭の開催を継続的に行っていきます。
- ★ 事業者の協力による「歴史と文化の薫り高いまちづくり」を推進します。

主な取組

- 上市黒川遺跡群整備・活用事業
- 民俗文化振興事業
- 芸術・文化活動推進事業
- 北アルプス文化センター運営事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 文化財や文化・芸術活動に興味・関心を持つほか、伝統伝承のためのボランティアに積極的に参加します。

【地域・団体・事業者等】

- 地域の伝統文化活動への参加を促すほか、活動のリーダーや指導者の育成に取り組みます。



黒川フェスティバル



フレアールかみいちフェスティバル



現状と課題

- 私たちが人間らしく幸せに生きていくためには人権が守られなければなりません。しかしながら、子どもや高齢者、障害者に対する虐待、外国人や性的マイノリティに対する偏見、男女の平等や女性の活躍を妨げる問題が発生しています。本町でも関係団体に対する活動支援などの取組を行ってきました。国際的に人権尊重の取組が進む中、すべての人の人権が尊重される社会を目指して、あらゆる差別を許さないという人権意識の醸成に取り組むことが求められます。

ミライの 上市

町民が人権感覚を十分に身につけて、国籍や性別、年齢、障害の有無に関係なく、個性と能力を発揮できる取組が進んでいます。

数値目標

指標	基準値	目標値
審議会の女性の選任率	23%	30%以上

施策の内容

2-5-1 人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性別や年齢、国籍や障害の有無などを超えて、町民一人ひとりがお互いに認め合うノーマライゼーションの理念の普及等、人権教育・啓発を進めます。 ★ IT化が進み、スマートフォン等の情報端末の普及などによる口コミサイトや詐欺サイトなどを見極める教育・啓発、また、風評被害・誹謗中傷等に関する人権侵害などに対して、教育・啓発を進めます。
2-5-2 共生社会形成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業、学校、家庭、地域、行政といった場面で女性、高齢者、障害者が活躍できる環境づくりを支援します。 ○ 相談窓口や電話相談にて、人権侵害を受けた人々に対して、必要な支援を提供するとともに、相談窓口の周知を行います。 ○ 男女間の暴力をなくすため、暴力根絶のための意識づくりに努めるとともに、セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為などの人権侵害を防止するための意識啓発を図ります。

2-5-3

文化の多様性への理解の
推進

- 町民と外国人がお互いの文化に対して理解を深められる、多文化交流の機会を創出します。
- 行政や地域活動において多言語に対応できる体制づくりを行い、外国人を受け入れられる環境を充実させていきます。

主な取組

- 人権擁護啓発活動
- 国際交流・多文化共生推進事業
- 男女共同参画推進事業

町民や地域・団体・事業者の取組の例

【町民】

- 差別をしない・差別を許さない心を持つとともに、男女共同参画への意識を高め、家庭や職場で実践します。

【地域・団体・事業者等】

- 地域や事業者で人権を学ぶ機会を設けるほか、地域での固定的役割分担意識の解消に向けた取組、女性の就労促進・継続就労に向けた取組を行います。

関連する計画・条例等

- 上市町男女共同参画プラン



人権啓発活動



障害者週間啓発イベント